

おすすめメニュー

ご紹介いたします



白身魚はタラやサワラなどがおすすめです。揚げないため、手間もカロリーも少なくすみます。梅干しを加えることでさっぱりとした味わいになりますので、ぜひご家庭でお試ください。

〈白身魚の梅風味〉 (一人あたり) エネルギー：180kcal 塩分相当量：1.1g

【材料 (4人分)】

- 白身魚.....4切れ
- 塩.....少々
- 小麦粉.....適量
- 玉ねぎ.....1/4個
- 大葉.....4枚
- にんじん.....40g
- サラダ油.....適量
- 梅干し.....1個
- めんつゆ.....小さじ2
- 水.....大さじ4
- 酢.....大さじ1

【作り方】

- ①白身魚は骨を除いて一口大に切り、塩をふる。
- ②玉ねぎ、大葉、にんじんはせん切りにして水にさらし、水気を切る。
- ③Aのたれを作る。梅干しは種を除いて刻む。鍋にめんつゆと水を入れて煮立て、火からおろして酢と梅干しを加える。
- ④①に小麦粉をまぶし、油を熱したフライパンで両面をカリッと焼きながら火を通す。
- ⑤器に④と②を盛り合わせ、③のたれをかけて、できあがり。

設立60周年記念レシピ集を配布しています！

食生活改善推進委員会は設立60周年を迎え、レシピ集を作成しました。保健福祉センターどんぐりで配布しているほか、地域の食生活改善推進委員会から受け取ることもできます。これまで調理実習で行ってきたレシピや健康に関する情報を掲載しておりますので、ぜひご家庭でご活用ください！



文化財でみる松島の歴史

古の文書をひもとく⑱ 観瀾亭と松島パークホテル建設

明治36年、観瀾亭・雄島・福浦島・五大堂が県立公園に編入されました。本格的な経営は明治41年に入ってから行われ、県が作成した「松島公園経営案」をもとに、松島経営が推進されました。その公園経営の白眉ともいう計画が、「松島パークホテル」の建設でした。

今回は宮城県公文書館に所蔵されている資料から、観瀾亭と「松島パークホテル」建設についてひもといていきます。

ホテル建設に先立つ明治44年、宮城県は観瀾亭の建物の「永久保存」と土地の「極力保護二尽力」することを条件に、伊達家に対し土地の寄付と建物の管理一任もしくは寄付を依頼することを検討します (T1年-0080、富田鉄之助宛宮城県知事寺田祐之書簡)。しかし、仙台藩の重臣の家に生まれ、日本銀行総裁や東京府知事・富士紡績会長・横浜火災保険社長などを歴任した富田鉄之助から「(観瀾亭の土地・建物は伊達家の)世襲財産に組み入れ」られており、他に譲渡するためには「頗る手続き」を要するので、寄付ではなく無償で「永久御貸し渡し」するように申し込むべきとの意見がありました (T1年-0080、宮城県知事寺田祐之宛富田鉄之助書簡)。

これを受け、宮城県は伊達家当主の宗基に対し観瀾亭所在地は「松島公園経営上最も枢要の地位」にあたることから、

県が同地所を無償で使用することを依頼しています。伊達家は「借用物に重大な影響を及ぼす行為を行うときは伊達家の同意を得ること」「建物に対し5,000円の火災保険を付すること」などの条件を付した契約書を県と取り交わし、明治45年2月、50年間の無償使用貸借を許可しました (T1年-0080、「土地物件使用貸借契約書」)。

この契約の2か月後の4月には、松島パークホテルが着工・大正2年より営業を開始し、松島は国際観光地として外国人客の来訪も受け入れていくことになるのです。(学芸員：泉田)

(参考文献：『松島町史 通史編Ⅱ』(1991年)、使用資料：宮城県公文書館蔵T1年-0080「明治四十五年大正元年 農商工 山林 県有模範林 松島公園 保安林 三ノ三」)



▲観瀾亭絵葉書

◆◆◆米寿おめでとう
高山土丹 橋本井野 裕多公和 喜子子 (上本高磯竹郷城崎)

◆◆◆白寿おめでとう
後八櫻 藤木井 やす千代 みのぶ (根本手廻郷樽)

◆◆◆尾渡 相及村三土石大菊尾渡 澤川上浦井川友地口邊 佐佳せい 洋眞やい 和子悦懐子悦懐子 (磯初幡磯松磯高松磯原谷島崎城樽)

5月敬老祝金贈呈者 (敬称略)

募 75歳以上の方の体操教室の募集

①健康体操教室【月曜コース】

日常生活で腰や関節に負担をかけないために、筋肉を鍛えるトレーニングやからだのバランスを整える体操を行います。

▶期 間：毎週月曜日 午前中

▶場 所：高城避難所 (多目的ホール)

②フレイル予防教室【金曜コース】

日常生活で腰や関節に負担をかけないために、筋肉を鍛えるトレーニングやからだのバランスを整える体操と運動機器を使用した運動を行います。

▶期 間：毎週金曜日 午前中

▶場 所：温水プール美遊 (シルバートレーニングルーム)

③健康水中運動教室【木曜コース】

腰や関節の痛みを和らげ、からだ全体の動きをよくするための水中運動を行います。腰・膝に不安のある方にお勧めの教室です。

▶期 間：毎週木曜日 午前中

▶場 所：水プール美遊

【教室の内容等】

▶内 容：体調チェック、腰痛・膝関節痛予防のための講話と実技指導

▶参加費：送迎なしの場合は1回300円 送迎ありの場合は1回400円

▶問合せ：健康長寿課健康づくり班

☎355-0703

旬を食べよう料理教室 ~知って実践!食べて健康!~

健康につながるポイントを知り、ご家庭でも実践しましょう!夏が旬の食材を使って調理実習も行いますので、お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

▶日 時：6月20日⑧、7月24日⑨ 午前10時~午後1時

※内容については、各回同様となります。

▶場 所：文化観光交流館 調理室

▶内 容：健康に関する講話、調理実習

▶参加費：300円

▶持ち物：エプロン、バングナ、ふきん、米 (1/2合)

▶申込先：健康長寿課健康づくり班 (保健福祉センターどんぐり) ☎355-0703

※実施日の1週間前までお申し込みください。(定員：各回15名)

ふれあいの湯のご利用について

8月1日⑩から12月28日⑪まで、保健福祉センター大規模改修工事のため、ふれあいの湯は全館休館となります。ご理解、ご協力よろしくお願い致します。

▶問合せ：健康長寿課高齢者支援班

☎355-0666

町史編さん委員会立ち上げ

令和10年1月1日の町制百周年に向け新たな町史を作成しています。どんな町史がいいのか、有識者の方からご意見をいただくため、「町史編さん委員会」を立ち上げます。普段から町の文化財保護にご意見をいただいている6名の方に加え、松島を研究テーマとしている大学教授の方3名を委員に委嘱しました (下図参照)。

今後は年に2回程度の会議を開催し、よりよい町史となるよう協議してまいります。内容については町公式Facebookでもお知らせしていきます。

▶問合せ：教育課町史編さん室 ☎354-5714 (生涯学習班と共有)

松島町町史編さん委員名簿		
任 期	令和6年5月~令和10年3月まで (予定)	
文化財保護委員	今野 勝正	松島ボランティアガイド
文化財保護委員	新野 一浩	瑞巖寺宝物館学芸課長
文化財保護委員	齋藤 文雄	地域芸能和合太鼓指導者
文化財保護委員	高橋 守克	元教員・元塩電市文化財審議委員
文化財保護委員	小金 聡	宮城県松島高等学校 校長
文化財保護委員	今井 雅之	東北歴史博物館技師 (民俗学担当)
学 識 経 験 者	七海 雅人	東北学院大学教授 (中世)
学 識 経 験 者	荒木 志伸	山形大学教授 (考古学)
学 識 経 験 者	高橋 陽一	宮城学院女子大学教授 (近世)

ジュニア・リーダー奮闘中!

4月14日に新入会員・現役会員23名とOB・OG、担当職員の総勢30名で顔合わせ会を行いました。ジュニア・リーダー活動の際には「キャンプネーム」と呼ばれるニックネームで互いを呼び合いますが、人数が多いのでキャンプネームを覚えるのも一苦労です。また、出身小学校が異なる会員同士は初対面のため、「共通点ビンゴ」や「名刺屋さん」といったゲームを通じてお互いを知り、交流を深めることができました。

▶ジュニア・リーダーの活動や派遣に関するお問合せ：教育課生涯学習班 ☎354-5714

ジュニア・リーダー「紙ひこうき」紹介ページ (町HPにリンクします) ▶



◀共通点ビンゴのようす



▶高校生会員によるゲーム研修